



# はまゆう つうしん 11月号

～日置農村環境改善センター発 地域情報紙 第150号～

平成29年（2017年）11月1日発行

## 感動!発見!ふれあい!教室!!



火起こし体験

「工夫と努力…先人の知恵を学ぼう！」



やっと火がついたよ!



こうして塩を作るんだね



みんなでおにぎりづくり



9月30日(土)改善センターにて「塩づくりと火起こし体験」を行いました。まいぎり式火起こし器を上下に動かし摩擦熱で火種を作る作業では、最初は悪戦苦闘していましたが、2名の児童が火を起こすことに成功。みんな夢中になって取り組んでいました。同時に10リットルの海水で塩づくりを実施。飯ごうで炊いた新米で塩おにぎりを作り、豚汁と白オクラのサラダと一緒に、昼食を美味しく頂きました。

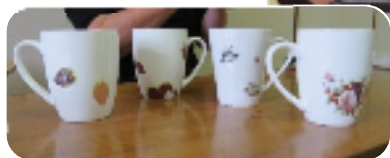


## ～世界にたった一つのマイカップ～

### めぐみ学級

10月2日（月）漁村センターにて山本玉江さんを講師にお迎えして、ポーセラーツ教室を行いました。真っ白な磁器に好きな絵柄のシールを切り張りし、おしゃれなオリジナルのマグカップを作りました。絵柄の配置を少し変えるだけで印象も異なるので、物作りの奥深さを実感しました。次年度はステップアップしてお皿を作りたいとの声もありました。

↓800℃24時間  
焼き付けで完成



↑楽しそうに作業  
する学級生

## ～往時の情景に想いをめぐらせて～

### みのり学級

10月13日（金）3年計画で萩往還を学ぶ歴史探訪…最終年度の今年は防府市へ。鯖山峠から終点の三田尻御茶屋までを「やまぐち萩往還語り部の会」の大久保さんの案内により萩往還を辿りました。参加者の一人は「今まで知らなかった史跡を訪れ、ガイドさんの丁寧な説明でとても勉強になり、有意義な研修視察だった」と感想を述べておられました。



## ～毎年恒例！大人気の干支づくり～

### 女性リフレッシュ講座

10月14日（土）改善センターにて小林玉子さんを講師にお迎えして、干支づくり教室を行いました。来年の干支は「戌」。学級生の皆さんは、ひと針ひと針丁寧に心をこめて縫い、一生懸命作業に取り組み、つがいの戌を作りました。とても可愛らしい戌が出来上がり、新しい年が穏やかに過ごせそうです。



真剣に教わる学級生



↑来年はぼくたちの年。  
どうぞよろしくね！

## ～子どもと一緒にリラックス～

### ミセス・スクール

10月17日（火）改善センターにて熊野友紀さんを講師にお迎えして、「タイ式リラクゼーション」を行いました。日常でちょっとした時間にできるエクササイズや、親子でスキンシップできるマッサージなどを学び、楽しい癒しのひとときを過ごしました。

↓子どもと一緒に  
足マッサージ



↑親子でエクササイズ♪



## シルバーソフトバレー



## 全国大会2部優勝！！おめでとうございます！！



浴田和拓さん

10月7日（土）～9日（月）さいたま市記念総合体育館にて「第25回全国ソフトバレー・シルバーフェスティバル in 埼玉」が行われ、浴田和拓さんと藤井操さんが向陽クラブの選手として出場されました。50歳以上の男女各1名と60歳以上の男女各1名を1チームとし、全国予選を勝ち抜いた54チームでの大会となりました。向陽クラブは1勝1敗で予選を突破し決勝トーナメントで2勝。2部優勝という見事な成績を収められました。「わがチームは3人が60歳以上なので通用するか心配だったが対等に戦うことができ、全国で通用する自信が持てた」と藤井さん。「生涯現役・生き生き人生！！老いても子どものように遊びたい」と浴田さん。



藤井操さん

# 第38回日置地区あたたかいふるさとづくり研修大会

はまゆう通信 3

日 時： 12月3日（日） 9：30～12：00

場 所： 日置農村環境改善センター 多目的ホール

内 容： 9：30～ 日置女声合唱団「白い風車」

9：45～ 絵手紙表彰（長門市青少年育成市民会議日置支部）

9：55～ 児童・生徒の意見発表

10：20～ 講演会

演 題：『子どもの権利って何？

～子どもの自由・安心・安全を保障するために～』

講 師：北九州市立大学文学部人間関係学科教授 河嶋 静代 さん

たくさんの方のご来場をお待ちしております。



昨年の受賞作品

保育園・小中学校の皆さんにご協力をいただいた『絵手紙』の展示を行います。子どもたちが一枚のハガキに込めた様々な想いをぜひ会場でご覧ください。

## ～収穫の秋！日置小学校稲刈り～

10月5日（木）日置小学校学習田にて全校児童が地域の方々と一緒に稲刈りを体験しました。児童たちは実った稲の収穫に大興奮でした。この日収穫されたもち米は11月の「ありがとうもちつき集会」でふるまわれます。



こんなにたくさん実ったよ！

## ～昭和レトロな街並みでバザールを～

10月15日（日）古市ひろば周辺において「古市レトロでバザール」が開催され、コンサートや小物づくりなど体験コーナー、フリーマーケットやうどんなどのバザーも出店されました。当日はあいにくの雨でしたが、多くの人で賑わいました。



メガネづくりに挑戦



バザーの様子

## 感動！発見！ふれあい！教室！！

### ◇11月の開講予定◇

#### 「クッキング教室」

日時：11月18日（土）

9：30～

場所：改善センター調理室

締切：11月10日（金）



昨年の様子

#### 「サッカー教室」

日時：11月25日（土）

8：30～

場所：日置小学校運動場

締切：11月17日（金）



## 【第36回日置ふるさと祭り開催について】

日 時：平成29年11月12日（日） 9：00～15：00

『歌自慢』 出場者決定！ 12：50～ ステージ前に集まれ！！

他にも盛りだくさんのイベントがあるよ！

| 歌い手     | 曲 名     |
|---------|---------|
| 1 羽崎 忠雄 | 人生花暦    |
| 2 中原八千代 | 音信川     |
| 3 岡村 敏子 | 愛のままで   |
| 4 萩野谷英治 | 城ヶ崎ブルース |
| 5 田中 富恵 | 恋花      |
| 6 末永 定  | 艶歌船     |
| 7 大峠八重子 | 浮草情話    |
| 8 江原 一男 | 風       |

| 歌い手      | 曲 名      |
|----------|----------|
| 9 中尾 政司  | 男の十字路    |
| 10 林 喜代子 | 石狩哀歌     |
| 11 村田 種子 | 女の港      |
| 12 沖田賀代子 | 関東春雨傘    |
| 13 平岡 清隆 | 鶴の舞橋     |
|          | ～津軽山歌入り～ |
| 14 田中よし恵 | 梅川       |
| 15 小川 榮二 | ありがとう…感謝 |





## 11月の行事予定



| 日・曜日  | 行事予定                          | 場所              | 時間     |
|-------|-------------------------------|-----------------|--------|
| 1(水)  | 健康相談                          | 漁村センター          | 9:30~  |
|       | 健康相談                          | 保健センター          | 13:30~ |
| 5(日)  | 第10回日置ふれあい運動会                 | 日置総合運動公園        | 9:00~  |
| 7(火)  | ミセス・スクール<br>「カラーコーディネイト」      | 改善センター          | 10:30~ |
| 8(水)  | みのり・むつみ学級<br>「教養講座～海の世界を考える～」 | 改善センター          | 9:30~  |
| 10(金) | 育児相談                          | 保健センター          | 10:00~ |
| 12(日) | 第36回日置ふるさと祭り                  | 改善センター          | 9:00~  |
| 13(月) | めぐみ学級<br>「研修視察～ぬか床作り体験～」      | 岩国市             | 7:30~  |
| 16(木) | 行政相談                          | 保健センター          | 10:00~ |
| 17(金) | 第44回日置地区卓球大会<br>(自治会対抗)       | 日置B&G<br>海洋センター | 19:00~ |
| 18(土) | 感動!発見!ふれあい!教室!!<br>「クッキング教室」  | 改善センター          | 9:30~  |
| 19(日) | 第11回日置地区秋季<br>グラウンド・ゴルフ大会     | 日置総合運動公園        | 8:30~  |
| 25(土) | 感動!発見!ふれあい!教室!!<br>「サッカー教室」   | 日置小学校運動場        | 8:30~  |

## 【AED更新のお知らせ】

10月より改善センター正面入口事務室受付カウンターのAEDが更新されました。突然の心肺停止で慌てないためにも、普段の生活圈や自宅・職場付近など、万に備えてAEDの設置場所を事前に確認しておきましょう。市内の設置場所は長門市消防本部ホームページでご確認ください。



## 読書のひろば 新刊案内

## 【一般図書】



- ・この世の春(上) 宮部みゆき
- ・この世の春(下) 宮部みゆき
- ・虹色のチョーク 小松成美
- ・もう一度、投げたかった 山登義明・大古滋久

## 【児童書】

- ・くろくんとちいさいしろくん なかやみわ
- ・いないねこ ヒグチユウコ

## ここはどこ？



## 歴史の「語り部」の今...

今月号の「ここはどこ？」は、

昭和56年7月に開館した日置歴史民俗資料館です。山陰の自然豊かな風土の中で先人たちが生きてきた証として、遺物等の収集・保存を行い歴史の「語り部」としての役割を担う施設として建設されました▼館内には、発掘された埋蔵物、生活用具の一部や町の年表などが展示されています。郷土の歴史と文化に対する知識と理解を深め、郷土愛を高揚しようとするものでした。建設から36年経った現在は、訪れる人もまばらです▼一度、当館をお訪ねください。そして郷土の歴史の時空に身を置いてみてはいかがでしょうか。

## 編集後記

新市誕生に合わせ、地域情報を提供することを念頭に、平成17年6月に「改善センターだより」として産声をあげた「はまゆうつうしん」の記念すべき150号をお届けすることができます▼この間、ご意見・ご感想をいただく中でより親しまれる紙面づくりに取り組んで参りましたが、まだまだ工夫するところが多々あり、未だ満足してもらえる情報紙になっていないものと思います▼これからも継続して発行できるよう、またご愛読いただけるよう努力してまいります。皆様からの身近な情報をお待ちしています。

## 日置の人口

(平成29年9月31日現在)

|     |         |        |
|-----|---------|--------|
| 人口  | 3,825人  | (- 12) |
| 男   | 1,807人  | (- 5)  |
| 女   | 2,018人  | (- 7)  |
| 世帯数 | 1,694世帯 | (+ 1)  |

( ) 内は前月比

編集・発行：日置農村環境改善センター

長門市日置上5880番地1 TEL 37-2340

E-mail: h.kaizen@city.nagato.lg.jp

HP: <http://www.city.nagato.yamaguchi.jp/soshiki/43/>



# 祝150号「はまゆうつつうしん」

今月号で「はまゆうつつうしん」を発行して150号を迎えることができました。これまで地域の皆様に支えられ今号を迎えることができたことを感謝申し上げます。「はまゆうつつうしん」は公民館事業の案内や報告をはじめ、地域の情報提供のツールとなれるよう取り組んでいます。今後もより多くの情報を発信し、地域の皆様に親しまれる紙面づくりをしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

日置地区の皆様のおかげで、改善センター広報紙「はまゆうつつうしん」が150号目の発行となりました。

常日頃から広報活動にご理解とご協力を賜り、本当にありがとうございます。

これからも地区の皆様、地域の話や、子どもたちが明るく元気に行事へ取り組む様子など、分かりやすくお伝え出来るよう広報部会一同取り組んで参りますので、よろしくお願いいたします。

広報部会部会長 窪田真二



編集会議中の部会の皆さん

## 「はまゆうつつうしん」150号に寄せて…



大中義雄さん

改善センターでは、多くの生涯学習やスポーツに関する事業を行っています。私は平成20年4月から4年間、改善センターの一員としてお世話になりました。その間、いろいろな動きがありました。日置農村環境改善センター事業企画運営協議会の設置もその一つです。この協議会は、生涯学習の振興と心豊かに暮らせる地域づくりを目的とし、住民に必要な事業を企画し、運営するボランティア組織です。日置地区内の各種団体やサークル等から選出された方で構成されています。協議会には、「事業部会」「地域づくり部会」「広報部会」があり、いろいろと活動していただきました。当時、広報部会では、職員が作った原案を基に、内容・配置の検討及び文章や誤字の校正等を行う編集会議を経てお届けしていました。毎月、熱心に審議していただいたことを今も感謝しています。ちなみに「ここはどこ？」は広報部会の発案です。150号を機に地域情報紙としてますます充実されることを期待しています。



中尾努さん

「はまゆうつつうしん」の創刊号は、平成17年6月、「新市誕生により地域の情報が少なくなった」との声に応え、地域情報紙として産声をあげたと聞き及んでいます。私が携わったのは、84号から143号までの間で、過去の発行紙を読み返すとき、多くの方の寄稿やご意見を頂いていることを知りました。発行は毎月、職員とともに通常の業務を受け持ちながら、写真撮影や原稿づくり、部会の意見を参考に発行していましたが、締切日が近づく度に、ひと月の経つ早さを感じつつ、苦心していたことを思い出します。この間、公民館報のコンクールに応募し、入賞を期待したこともありました。結果、入賞はならず、審査委員からの厳しい講評を頂きました。これはその後の発行にあたって良い参考となりました。これからも、市内外の館報も参考にしながら、地域の方が楽しみに待つ機関紙として、届けられることを切に願っています。



# 「はまゆうつつうしん」の歴史

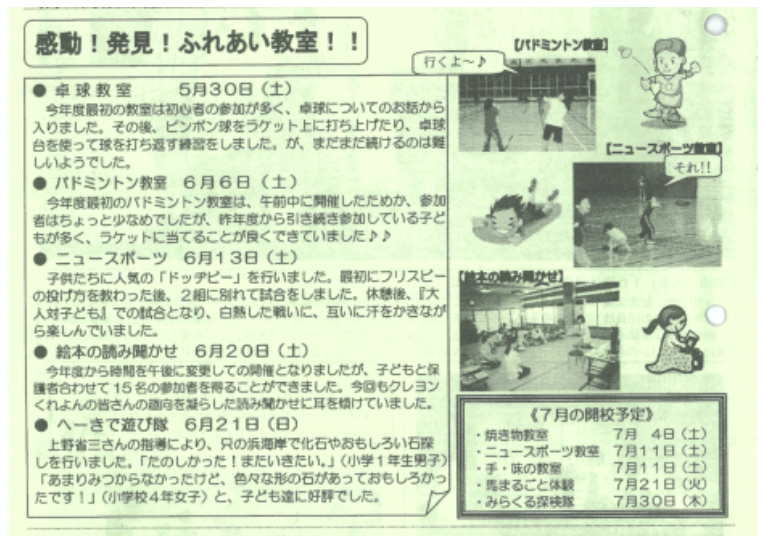
創刊号：平成17年6月

平成17年6月、改善センターの主催事業等の紹介を中心にした地域情報誌を発行することになりました。創刊号で募集した情報紙の愛称にはたくさんのご応募いただき、「はまゆうつつうしん」というタイトルに決定しました。



第50号：平成21年7月

第38号から紙面の体裁を縦書きから横書きに変更しました。



第100号：平成25年9月

100号記念として、平成19年から平成22年までの「はまゆうつつうしん」において掲載できなかった写真の一部が紹介されました。

